

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

事業を通じた社会的課題解決への取り組みをさらに加速させるため、サステナビリティ活動において特に注力すべきマテリアリティ(重要課題)を選定。2030年の目指す姿を「目指す姿「ふれあい豊かでサステナブルな暮らし」と設定
ご参考:サステナビリティレポート2021
https://www.toppan.co.jp/assets/pdf/sustainability/2021/csr2021_detail-j a.pdf

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に◎)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
◎環境 ○社会 ○経済	【脱炭素社会の実現】 環境に配慮した素材やしくみの提供、省エネルギー・創エネルギー等のソリューションを提案する事により、温室効果ガス排出を削減し、地球温暖化の阻止に貢献する。	受注目標商材:環境配慮型パッケージ、遮熱塗料工事 等 2022年度3件受注 ⇒2025年度まで累積10件受注
○環境 ◎社会 ○経済	【私らしく生きられる安全な社会の創造】 セキュリティシステム技術により、一人ひとりが自らの意思で自分のデータを安全に構築できる環境を構築し、利便性とプライバシー保護を両立させるパーソナルデータ利活用を提供する。	受注目標商材:ぴったりサービスサポート、ヘルスケアBIツールを活用したデータヘルス計画策定業務、プリペイド型電子マネー 等 2022年2件受注⇒2025年まで累積8件受注
◎環境 ○社会 ◎経済	【サーキュラーエコノミーの実現】 3R(リデュース・リユース・リサイクル)に加え、製品の長寿命化や素材の開発により、シェアリング、回収からアップサイクルまでのしくみ等を推進し、廃棄による環境の汚染・破壊を阻止する。	受注目標商材:環境配慮型パッケージ、遮熱塗料工事 等 2022年度3件受注 ⇒2025年度まで累積10件受注

<パートナーシップ>

全国約2万クライアントのBtoBネットワークを活かし、多種多様な企業・団体と業務提携しながら事業活動を広げて、社会的価値創造企業を目指しています。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGs に関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況(※更新の場合のみ。)

○登録状況:第 期登録(登録年月日: 年 月 日)

<SDGs に関する重点的な取組み状況、前期の指標及び実績>

三側面 (分野に◎)	取組みの状況	前期の指標	実績
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			

・「登録状況」及び「登録番号」を記載してください。

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。